**～公益財団法人泉州会館の取組～**

**【公益財団法人泉州会館について】**

○　公益財団法人泉州会館は、大阪府在住者又は出身者が東京の大学に進学する際の経済的負担を少しでも軽減し、安心して勉学に励むことができるようにとの趣旨により、昭和31年に泉州銀行（現池田泉州銀行）創業者の故佐々木勇蔵氏はじめ地元篤志家の出資によって設立された財団です。東京都世田谷区の池尻（渋谷駅から1駅）に学生寮を建設し、設立以来700名以上の人材を世に輩出しています。

**【取組】**

○　泉州会館（学生寮）の運営

**【泉州会館とは】**



大阪府在住又は大阪府出身で、東京の大学に進学する学生に対し、公益財団法人泉州会館が低廉な価格で提供している男子学生寮です。東京都世田谷区の池尻に建設されており、部屋は全室個室、一言で言えば「食事の出る一人暮らし」です。管理人も常駐しており、エントランスはオートロックとなっている等セキュリティも徹底しています。

**【取組内容の紹介】**

当法人は公益目的事業として、学生寮の運営を行っています。具体的には、

学生寮の施設管理、入寮生の募集や選考、寮則の作成、寮生との面談による生活指導等、寮生活のサポートなどを行っています。

この他にも、寮生主催のイベント（寮祭）に対する補助金の支出も行っています。寮祭で何を行うかについては、原則として寮生が定期的に集まって協議を行った上で決定し、運営も自分達で行うため、寮生は他にない貴重な経験を積むことができます。また、当法人が作成する寮則以外にも、寮生が独自に考えて作成する寮則「泉州会館における決まり」があり、寮生の自律を促す仕組みが充実しています。

寮生は低廉な価格で寮を使用できるだけでなく、こうした貴重な経験を通じて、勉学への姿勢や他者との協調性、主体性を身につけることができるのです。